

平成 28 年度(2016)

公益財団法人 出雲市芸術文化振興財団

事業報告

目 次

I 概況	1
II 公益目的事業	2
1. 芸術文化事業	2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業	2
(2) 出雲芸術アカデミー事業	5
(3) 出雲メセナ協会事務	7
2. 博物館事業（出雲文化伝承館、平田本陣記念館）	8
(1) 展示事業	8
(2) 郷土資料調査活用事業	1 2
(3) 出雲和文化交流会事業	1 2
(4) 呈茶事業	1 2
(5) 文化財保存公開事業	1 3
(6) 自主事業	1 4
(7) その他	1 7
3. 貸館事業	1 8
(1) 概況	1 8
(2) 出雲市民会館	1 9
(3) ビッグハート出雲	2 0
(4) 平田文化館	2 0
(5) 大社文化プレイスうらら館	2 1
(6) 出雲文化伝承館	2 1
(7) 平田本陣記念館	2 2
(8) 貸館事業資料(館別)	2 3
III 収益事業	2 8
1. 貸館事業	2 8
2. その他事業	2 8
(1) 物販事業	2 8
(2) 大社図書館管理事業	2 8
IV 理事会及び評議員会の開催状況	2 9
V 組織図	3 3

平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告

I 概況

出雲市芸術文化振興財団は、平成 25 年 4 月 1 日に公益財団法人となって以来 4 年目に入り、芸術文化の振興を目的として公益事業の推進に一層取り組むとともに、法人改革の狙いの一つである「民による公益の増進」を根底に据え、芸術文化事業や、博物館事業において、また、文化施設の貸館事業においてそれぞれ着実にその成果を残してきました。

芸術文化事業において、第 22 回を迎えた出雲総合芸術文化祭事業では、若者向けの新たな試みとして「家入レオ」コンサートや、伝統文化の継承発展を目的とし質の高い公演を催した「松竹大歌舞伎」など多彩な事業を展開する一方、出雲芸術アカデミーでは、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」により文化庁が推進する当該活性化事業に係る補助事業を活用し、芸術文化活動を担い支える人材の育成や、子どもから大人まで多くの市民に楽しんでもいただけるよう事業の充実を図るなど、「音楽のまち 出雲」の一翼を担ってまいりました。「出雲の春音楽祭」では、初めて 2 週にわたってオペラハイライトや、新たに始まる連作交響神楽及びオーケストラと日本舞踊の融合最終章など、出雲ならではのオリジナルな音楽祭を開催したところであります。

また、博物館事業においては、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の両館におけるそれぞれの持ち味とスケールメリットを活かし、連携した企画展示などを行い事業の充実に努めてまいりました。

他方、施設管理業務においては、指定管理者として出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館など 4 つのホール系施設、出雲文化伝承館、平田本陣記念館など 2 つの展示系施設合わせて 6 施設の管理とともに大社図書館の施設管理を別途受託し、出雲市の文化施設及び教育施設を管理運営してまいりました。

当財団では、市における平成 27 年 10 月の条例改正に伴う使用料改定後、平成 28 年 4 月 1 日から各施設毎に施設管理規程（管理マニュアル）を定め、利用料の減免が受けられる場合など具体的に当財団のホームページに掲載し利用者の利便性向上に努めているところであります。

当財団は、引き続き出雲市における芸術文化の振興、発展に貢献する公益事業を展開するとともに、事業と施設が一体となり、また、それぞれの地域のニーズに柔軟に応え、地域の文化力向上に努めてまいります。

Ⅱ 公益目的事業

1. 芸術文化事業

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

出雲市芸術文化振興指針（第2次）を基本としたうえで、「本物志向と住民参加」をテーマとする出雲総合芸術文化祭事業は、優れた芸術作品や芸術家を招致する鑑賞事業、実行委員会が主体となった自主事業等に幅広く取り組みました。

鑑賞事業のうち、次世代鑑賞者育成事業では、豊かな心や感性・創造性を育むよう親子向けの心温まる作品を取り上げました。期待どおり、若い世代の鑑賞能力の向上及び芸術文化の担い手の育成につながったものと考えています。

また、「松竹大歌舞伎」公演は、伝統芸能への理解を深め総合芸術文化に触れる機会を提供するもので、継続して実施しています。今回は、人気役者による早替わりや宙乗りなど見どころ満載で迫力の舞台を堪能していただきました。

一方、地域活性化施策の一つとして、財団事業ではあまり例のない若者向けコンサートを開催しました。人気のアーティスト「家入レオ」の熱気あふれるステージは、ねらいどおり一体感と活力を与えてくれました。

これらの鑑賞事業については、広報に努め前年度を上回る集客数集客率となりました。

自主事業については、文化庁の「劇場・音楽堂等活性化事業」（H27～H29年度）の助成を活用して、初めて2週にわたって「出雲の春音楽祭 2017」に取り組み、いずれも満席となりました。第1部では、久しぶりに出雲オペラのハイライトを復活し、喝采を博しました。第2部では新たに始まる大プロジェクト《連作交響神樂》の第一番「國引」及び最終章を迎えた日本舞踊とオーケストラの融合出雲神話シリーズ第3弾「KUNIYUZURI」を上演しました。特に、3年におよぶ日本舞踊の大家とオーケストラとの迫力、圧巻のステージは、最高潮のうちに完結し、市民に印象深いものとなりました。

その他、囲碁・将棋フェスティバル、音楽コンクールなどの事業は、地域住民が中心となって組織した実行委員会により着実に取り組みました。様々な経緯を経て継続している各事業は、事業アンケートや外部評価等を踏まえ、実施体制の整備や事業の改善を図りさらなる成果につながるよう努めます。

なお、展示事業（工芸展）については、近年出品の減少傾向が著しいことから、そのあり方について関係者と対応を検討することとしています。

また、地域の芸術文化における人材育成を目指し、アートマネジメント研修や事業の企画運営に係る実務研修を実施しました。併せて人材養成交流事業として職員を先進施設に派遣し、マネジメント能力の向上を図りました。

このように事業開催から研修の実施まで様々な視点から地域の芸術文化振興に取り組んでおり、今後も引き続き常に新しい分野、新しい要素を取り入れながら地域の文化力向上に努める考えです。

①鑑賞事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費(円)	財源内訳 (円)		
				入場料	助成金・雑収入等	負担金
1	人形劇団ブーク 「ピンクのドラゴン」 7月3日(日)、大社うらら館 次世代鑑賞者育成事業	601人 (2回公演)	1,856,051	387,100	1,253	1,467,698
2	第27回出雲阿国歌舞伎 松竹大歌舞伎 10月16日(日)、出雲市民会館 出演：市川猿之助、坂東巳之助ほか	1,638人 (2回公演)	11,022,437	10,114,000	92,360	816,077
3	家入レオ5th LIVE Tour2016 10月22日(土)、出雲市民会館 家入レオ全国ホールツアー	931人	9,547,396	5,923,600	29,746	3,594,050
小計		3,170人	22,425,884	16,424,700	123,359	5,877,825

②自主事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費(円)	財源内訳 (円)		
				入場料・参加料等	助成金・雑収入等	負担金
1	将棋フェスティバル 7月31日(日)、出雲弥生の森博物館 プロ棋士による指導対局、第6回里見香奈杯ジュニア将棋大会 講師：大石直嗣六段、長谷川優貴女流二段	対局40人 大会75人	450,035	72,000	—	378,035
2	出雲囲碁フェスティバル 8月6日(土)、大社うらら館 プロ棋士による指導対局、第14回出雲ジュニア囲碁大会、対談 対局講師：桑本晋平六段 対談：桑本晋平六段、西村悟	対局5人 大会68人	318,228	34,800	—	283,428
3	第15回いずも音楽コンクール 11月26日(土)、27日(日)、ビッグハート出雲 小中学生を対象とした歌唱、弦楽器、ピアノ部門のコンクール	参加150人 入場490人	735,416	152,500	100,000	482,916

4	第15回いずも新春コンサート 1月8日（日）、ビッグハート出雲 クラシックを中心に地元出身の音楽 家による新春のコンサート	出演 23 人 入場 342 人	447,509	413,200	—	34,309
5	出雲の春音楽祭 2017 3月11日（土）、ビッグハート出雲 オペラハイライト公演 3月20日（月）、出雲市民会館 連作交響神楽、オケと日舞の融合等 を上演	参加 68 人 入場 343 人 参加 240 人 入場 1,078 人	12,674,939	2,612,700	3,665,802	6,396,437
小計		2,922 人	14,626,127	3,285,200	3,765,802	7,575,125

③共催事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費（円）	財源内訳（円）		
				入場料・ 参加料等	助成金・雑 収入等	負担金
1	第14回サウンドフェスタ大心路 8月28日（日）、ビッグハート出雲 出雲地域で活動する音楽家やダンサ ーチームによるライブ	出演 68 人 入場 154 人	400,000	—	—	400,000
2	第8回出雲神在月市民芸術文化の祭 典 10月23日（日）、斐川文化会館 市内の芸術団体が集い、各地域の伝 統芸能や創作芸能を披露	出演 310 人 来場 690 人	1,505,298	—	—	1,505,298
小計		1,222 人	1,905,298	—	—	1,905,298

④展示事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費（円）	財源内訳（円）		
				入場料・ 参加料等	助成金・雑 収入等	負担金
1	平成28年度公募展優秀作品展 3月3日（金）～5日（日） ビッグハート出雲 各公募展での優秀作品を展示	259 人	200,055	—	—	200,055
2	出雲市美術展第18回工芸展 3月3日（金）～5日（日） ビッグハート出雲 一般市民が制作した素材を生かした 個性豊かな作品を多数展示		37,092	18,000	—	19,092
小計		259 人	237,147	18,000	—	219,147

⑤人材育成事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費(円)	財源内訳(円)		
				入場料・参加料等	助成金・雑収入等	負担金
1	アートマネジメント人材育成事業 「オペラ制作コース」 8月28日(日)、出雲交流会館 講師：平野一郎 「企画制作コース」 9月22日(木)、ビッグハート出雲 講師：柴田英紀	58人	226,249	16,000	59,000	151,249
小計		58人	226,249	16,000	59,000	151,249
全体管理費(出雲総合芸術文化祭全体管理経費) プロデューサー経費含む			2,514,881	—	200,246	2,314,635
合計		7,631人	41,935,586	19,743,900	4,148,407	18,043,279

(2)出雲芸術アカデミー事業

出雲芸術アカデミーは、「音楽のまち出雲」の推進に向け、講座運営、演奏会活動、アウトリーチ活動等の事業に取り組みました。実施に当たっては、文化庁「劇場・音楽堂等活性化事業」の助成(平成27～29年度)も活用しながら、運営委員会、企画会、教授会、指導者会等において検討協議を重ね、特に芸術文化活動の担い手の育成に力を入れました。

一方、子供の習い事の多様化、保護者の就労化に伴う生活環境の変化などから受講生の減少傾向が続いています。アカデミー運営の根幹に関わる問題として、無料体験講座や魅力あるプログラムへの改善など対策を講じ、受講生の確保に全力で当たっています。

演奏会活動では、出雲フィルハーモニー交響楽団及び出雲 Jr. フィルを中心に5つの演奏会を開催し、それぞれ好評を得ました。このうち、出雲フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会では、国際的に活躍する実力派ピアニストでモスクワ音楽院教授のアレクサンドル・ヴェルシーニン氏をソリストに迎え、第20回の記念演奏会にふさわしいプログラムが実現できました。

普及啓発事業では、演奏家が直接出向くアウトリーチ活動を市内小中学校、病院及び福祉施設29か所で実施しました。生の演奏に触れていただくことで、日頃、演奏会場へなかなか来場できない方、音楽芸術に接する機会の少ない方の興味、関心を喚起できたものと思います。また、市役所ロビーコンサート、依頼による演奏家の紹介及び演奏のコーディネートなどの事業にも取り組みました。生の演奏を届け、多くの

市民の皆さんに楽しんでいただくとともに、アカデミー活動の周知とPRなど広報活動に努めました。

今後も音楽にとどまらず、新しい魅力づくりとして邦楽・邦舞等他の芸術文化も積極的に取り入れるなど、地域に根ざした芸術文化の振興を図ります。

① 講座（平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月）

科・コース名 講 座 名	対 象	受講者数	回 数	受講料
幼児科・親子リトミック	幼児と保護者	128 人 (64 組)	年間 20～22 回	月 2,000 円
リトル	3 歳児	16 人(8 組)		
マミー&ミー	4～5 歳児	82 人(41 組)		
トライ&ドゥ	6 歳児	30 人(15 組)		
本科		188 人	年間 40～44 回	
リトミック	小 1～3	20 人		月 2,500 円
合唱	小 4～高 2	48 人		月 2,500 円
オーケストラ	小 1～高 2	120 人		
入門	初心者	18 人		月 5,000 円
オーケストラ	経験者	102 人		月 3,500 円
別科・合唱/オーケストラ/邦楽		153 人		
コーラスレパートリー	18 歳以上	69 人	月 2 回程度	月 2,500 円
オーケストラレパートリー		61 人	月 2 回程度	月 3,000 円
邦楽合奏		23 人	月 1 回程度	月 1,500 円
3 科合計		469 人		
特別講座				
ジュニア日本文化講座	小 1～高 2	11 人	月 2 回程度	月 2,000 円
舞踊アンサンブル		4 人		
箏曲アンサンブル		7 人		
受講者合計		480 人		

② 演奏会等

NO	事業名・概要	観客数等	事業費(円)	財源内訳(円)		
				入場料・参加料等	助成金・支援金等	補助金
1	第 11 回ファミリーコンサート (会場:大社文化プレイスうらら館) 開催日:4 月 24 日(日) 内容/本科リトミック・合唱・オケ、 別科合唱による演奏	参加 224 人 入場 594 人	1,546,985	553,800	427,000	566,185

2	出雲フィルハーモニー交響楽団 第 20 回記念定期演奏会 (会場:出雲市民会館) 開催日: 7 月 18 日 (月・祝) ピアノソリストを招聘しての記念演奏会を実施 オーケストラセミナー実施 7/16～	参加 64 人 入場 1,012 人	4,072,325	1,480,920	1,142,000	1,449,405
3	出雲 Jr.フィル プロムナードコンサートⅣ (会場:大社文化プレイスうらら館) 開催日:11 月 13 日 (日) ジュニア単独コンサート	407 人	2,052,602	437,800	969,000	645,802
4	うたなかまこんさーと 2017 (会場:大社文化プレイスうらら館) 開催日: 1 月 29 日 (日) 幼児科で学ぶ親子のステージと、講師のステージによるコンサート	参加 133 人 入場 421 人	645,129	174,000	—	471,129
5	アウトリーチ 音楽と音楽家出前します 2016 会場:市内保・幼・小・中、福祉施設・学校 開催日:9 月～2 月 講師による演奏を市内の 29 施設で実施	2,484 人	862,814	—	432,000	430,814
合 計		5,339 人	9,179,855	2,646,520	2,970,000	3,563,335

(3)出雲メセナ協会事務

出雲メセナ協会の事務局として、文化団体への財政支援事業（16 事業）、市内の小学校への芸術家派遣事業（5 事業）の実施にあたりました。

また、財団と共催で実施した、第 27 回出雲阿国歌舞伎「松竹大歌舞伎」、家入レオ 5th LIVE Tour2016 には、317 名の会員の鑑賞がありました。

会員は、229 会員（631 口）で、2 会員の減（平成 28 年 12 月 31 日現在）となりました。

2. 博物館事業

出雲文化伝承館と平田本陣記念館の博物館事業では (1)展示事業、(2)郷土資料調査活用事業、(3)出雲和文化交流会事業、(4)呈茶事業、(5)文化財保存公開事業を行いました。展示事業では、市民の皆様や来館者の皆様に日本や出雲地方の優れた芸術文化、歴史等を紹介し伝統文化などに触れていただくとともに、あわせて郷土の魅力を再認識していただくことを目標に事業を行いました。博物館事業により出雲文化伝承館、平田本陣記念館の施設を十分に活用し、利用推進に努めました。

展示事業については、伝承館では「ノリタケ 110 年のあゆみ」展をはじめとする 6 つの展覧会を行い、本陣記念館では「池田あきこ原画展」など 5 つの展覧会を開催しました。両館の観覧者等の総数は 15,001 人で、対前年比 2,185 人増でした。

郷土資料調査活用事業では、市内の旧家に伝わる古文書等を整理しました。

また、出雲和文化交流会事業では、14 回目となる「出雲和文化まつり」を関係者と地域の皆さんとの連携を図りながら伝承館で開催し、茶席、いけ花展示などのほか、特産品の販売などを行い、広く和文化の発信と普及に努めました。参加者は約 2,000 人でした。

呈茶事業では、両館で 2,800 人の利用があり、茶室等での茶道文化普及に努めました。

文化財保存公開事業では、両館施設について館長等が説明にあたるなど、計 58 団体 1,356 人の利用がありました。特に本陣記念館での市内小学生対象の民具の解説は好評でした。

【出雲文化伝承館 入館者数】

	開館日数	本館入館者数			文化工房 入館者数
		総数	内個人	内団体	
平成 28 年度	314 日	75,359 人	74,643 人	716 人	4,241 人

【平田本陣記念館 入館者数】

	開館日数	入館者数
平成 28 年度	308 日	17,243 人

(1) 展示事業

出雲文化伝承館では 6 回、平田本陣記念館では 5 回の展覧会を開催しました。

伝承館では特別展「ノリタケ 110 年のあゆみ」、日展会員賞受賞記念「北本雅己展」、特別展「茶のうつわ 向付と鉢」、出雲の若手作家展「亀谷彩 漆作品展」、早春展「出雲偉人伝」、特別展「海のシルクロードに花開く インドネシア染織の世界」(平成 29 年度継続事業)を開催しました。

本陣記念館では「小林敏也画本展」、「伊藤若美絵画展」、「池田あきこ原画展」、「園山幹生絵画展」、「没後 80 年 小村大雲×落合朗風」を開催しました。これらの内容は郷土関係を中心に、日本の優れた美術工芸、また絵本など広い分野にわたります。

引き続き出雲ゆかりの美術工芸、歴史等の資料調査と研究を進めながら、展覧会を企画するよう努めます。

また観覧者の意見を反映してリピーターを増やすため、アンケートの実施（伝承館 352 枚・本陣記念館 558 枚）や「ご縁カード」（伝承館 累計発行数 787 枚）を発行するとともに、ホームページ、フェイスブック（更新 伝承館 77 回・本陣記念館 18 回）などで情報発信するなど集客に努めました。

今後も、博物館事業のミッションと収益のバランスをはかりながら、事業の集中と精選、関連事業の開催などに努め、より魅力ある展覧会事業に努めます。

①出雲文化伝承館

本年度の展示事業は、特別展 3 回、企画展 3 回の 6 回を開催し、観覧者等の合計 7,112 人でした。

展 覧 会 名 展示内容	会期	観覧者数 () 内数	観覧料	観覧料収入
特別展「ノリタケ 110 年のあゆみ」 明治時代から洋食器を海外輸出したノリタケの華麗な 110 年のあゆみを紹介。ノリタケミュージアムの優品約 200 点を展示。	4 月 1 日～ 5 月 15 日 40 日間	1,465 人 ※27 年度 3/26～3/31 1,081 人	一般 700 円	757,950 円
・ギャラリートーク 10 回 ノリタケミュージアムスタッフ	4/1、2、3、17	(164 人)	高校生以下無料	
・ミニセミナー 〃 3 回	4/1、2、3	79 人		
・ワークショップ 〃 2 回	4/2、3	20 人		
・セミナー「ノリタケの歴史と洋食器文化」 安藤忠治氏（ノリタケミュージアム）	4/17	26 人		
日展会員賞受賞記念 「北本雅己」展 平成 27 年に日展会員賞を受賞した郷土の洋画家・北本雅己氏の近作 30 点を展示。	7 月 30 日～ 9 月 19 日 45 日間	1,339 人	一般 500 円	350,450 円
・ギャラリートーク 4 回 北本雅己氏	7/30、8/14、20、 9/4	(240 人)	高校生以下無料	

特別展「茶のうつわ 向付と鉢」 茶事の料理の“うつわ”として洗練されてきた桃山から江戸時代の優品約 80 点を展示。	10 月 15 日～ 11 月 27 日 38 日間	1,590 人	一般 800 円 高校生以下無料	854,900 円
・ギャラリートーク 2 回	10/16、11/13	(107 人)		
・懐石料理入門講座 2 回 講師 日本料理登壇 安藤竜一氏	10/23	20 人		
出雲の若手作家展 「亀谷彩 漆作品展」 京都・大阪を中心に活動する漆作家、亀谷彩氏の作品を展示。物語「高丘親王航海記」の世界を表現。約 20 点を展示。	11 月 16 日～ 27 日 11 日間	1,112 人	無料	一円
・ギャラリートーク 1 回 亀谷彩氏	11/23	(40 人)		
早春展「出雲偉人伝」 出雲市ゆかりで政治、経済、学問、芸術文化などで功績のあった先人たちをとりあげて紹介。石碑などの写真も掲示して遺墨、遺品約 70 点を展示。	1 月 14 日～ 2 月 26 日 38 日間	649 人	一般 600 円 高校生以下無料	255,200 円
・ギャラリートーク 2 回	1/15、2/5	(35 人)		
特別展 海のシルクロードに花開く 「インドネシア 染織の世界」 日本の絣の源流となるインドネシアのイカットや伝統のバティックなどを紹介。約 200 点。	3 月 25 日 ～31 日 6 日間 (H29 年度継続事業)	812 人	一般 700 円 高校生以下無料	349,450 円
・ギャラリートーク 戸津正勝氏	3/25	(50 人)		
小 計	178 日	7,112 人		2,567,950 円
その他事業収入 (図録、参加費等)				915,652 円
合 計				3,483,602 円

②平田本陣記念館

展示事業は、5回開催し、観覧者等の合計は7,889人でした。

展 覧 会 名 展示内容	会期	観覧者数 () は内数	観覧料	観覧料収入
「小林敏也 画本展」 イラストレーターの小林敏也氏による、宮沢賢治の世界を表現した絵本原画展。独自のスクラッチ技法作品など約160点を展示。	4月2日～ 5月15日 38日間	388人	一般 500円 高校生以下無料	109,950円
・講演会 小林敏也氏	4/2	(30人)		
「伊藤若美絵画展」 画業40年を記念した平田在住の伊藤若美氏の洋画展。身近な世界をモチーフに約100点を展示。	5月28日～ 6月19日 20日間	663人	一般 500円 高校生以下無料	165,950円
・ギャラリートーク 2回 伊藤若美氏	6/4、11	(80人)		
「池田あきこ原画展 ータシルの街とフォーンの森ー」 猫のダヤンが主人公の不思議な世界を約150点で紹介。	7月2日～ 10月16日 92日間	5,244人	一般 600円 高校生以下無料	1,885,900円
・ギャラリートーク、サイン会、握手会、抽選会 6回 池田あきこ氏ほか	7/2、9、10、 9/24、25、 10/16	(509人)		
「園山幹生絵画展」 平田出身の洋画家、園山幹生氏の洋画167点を展示。	10月29日～ 1月22日 69日間	1,036人	一般 500円 高校生以下無料	258,150円
・ギャラリートーク 2回 園山幹生氏	10/29、30	(42人)		
「没後80年 小村大雲×落合朗風 ー館蔵品を中心にー」 平田ゆかりの個性の異なる二人の日本画家を紹介しました。館蔵品を中心に65点を展示。	2月25日～ 3月26日 26日間	558人	一般 500円 高校生以下無料	195,000円
合 計	245日	7,889人		2,614,950円
その他収入(図録、物販手数料等)				2,382,831円
合 計				4,997,781円

(2) 郷土資料調査活用事業

伝承館では大津前山田家の史料整理、目録作成を行い、本陣記念館では平田木佐家文書の整理を行うなど、郷土文化財史料の整理活用につとめました。

(3) 出雲和文化交流会事業

伝承館では、平成 14 年に和 문화の普及を目的に発足した出雲和文化交流会との共催で 14 回目の出雲和文化まつりを開催し、传统文化の普及、発信につとめました。しまねっこや、地元ゆるキャラを招請するなど誘客を進めた結果、天候も幸いして家族連れを中心に来館者が増えました。また昨年に引き続き協賛広告料収入等を得るなど財源確保に努力しました。

事業名	内容	参加者数
第 14 回 出雲和文化まつり 11 月 26・27 日	① 日本舞踊 箏曲・邦楽演奏 ② 出雲邦楽邦舞の会 師範演奏演舞 ③ 生け花展示 出雲市華道連盟 ④ 子どもいけばな教室作品展示 出雲市華道連盟 ⑤ 呈茶 裏千家・三斎流 ⑥ 和菓子職人になろう 出雲菓子協会 ⑦ 親子でそば打ち体験 出雲そばりえの会 ⑧ 地元特産品販売 協力 出雲特産品協会、JA しまね他 ⑨ しまねっこ、出雲のゆるキャラ（出雲観光大使）	2,000 人 （前年度 1,200 人）
事業収入（参加券）計 （内協賛金等 275,000 円）		979,700 円

(4) 呈茶事業

おもてなしとお茶の文化が古くから大切にされてきた出雲において、茶道文化の伝承と普及を図るため伝承館では「松籟亭」、本陣記念館では「庭園鑑賞ホール」において呈茶事業を行いました。本年の利用者は伝承館で 2,148 人、本陣記念館で 652 人でした。

（呈茶事業収入伝承館 732,700 円・本陣記念館 202,120 円）

(5) 文化財保存公開事業

①文化財保存公開

出雲文化の伝統を象徴する伝承館の「出雲屋敷」・「出雲流庭園」(出雲市指定文化財)、茶室「松籟亭」、「独楽庵」、また本陣記念館の「御成門・御成座敷」と「出雲流庭園」(米国専門誌で 32 位と紹介)、茶室「悠々庵」の公開と活用を図っていますが、両館とも開館 30 年近くを経過して施設の老朽化が進行しており、年々修繕費が増加しています。館内の建築物や庭園は一体となった落ち着いた景観を維持する必要があります。一層適正な管理に努めます。

②団体利用

伝承館では市内の中学校、特別支援学校、高等学校、専門学校等の利用が 4 回 64 人で、庭園見学、茶室体験等で利用されました。一般対象は文化サークルや外国からの団体、福祉団体、女性団体、社会教育団体、事業所などの研修会等において館長、副館長、次長などが講師となり 18 回 399 人に講話や説明を行いました。

本陣記念館の館長による市内小学校対象の民具解説は好評で、10 校(17 回) 522 人の利用がありました。また老人会、社会教育団体、福祉団体などは 19 回 381 人の利用があり幅広い利用促進に努めました。

③博物館資料の寄贈

本年度の伝承館への寄贈作品等は 3 件ありました。(ア)塩冶・秦家史料(古文書 565 点、掛軸等 21 点)、(イ)木造阿弥陀如来像、(ウ)清水寺貫主 森清範 一行

本陣記念館への寄贈も 3 件でした。(エ)大町桂月 短歌屏風 六曲一双、(オ)秦金石春秋山水図屏風 六曲一双、(カ)平田文人貼合屏風 二局一隻

近年では郷土の貴重な文化財が破棄され、また流出しています。今後も地域の貴重な史料や美術工芸品などの保護につとめ、あわせて博物館資料を充実させます。なお伝承館は収蔵庫が狭隘となったため、保管については出雲市と相談しながら資料管理を行います。

④収蔵資料の貸出・特別利用

収蔵品の貸出や特別利用(熟覧、撮影、写真貸出等)等を行い、その適正な活用と管理に努めました。

【出雲文化伝承館】

申請日	資料貸出・特別利用	貸出先・調査者等	資料名等
6 月 7 日	印刷物掲載、撮影	出雲弥生の森博物館	出雲塩冶太平記 白糸威鎧(復元)
6 月 22 日	資料貸出	松江歴史館	県指定文化財太刀 二代康継 〃 脇差 初代康継 (日御碕神社寄託品)
6 月 24 日	熟覧	石州流 慈光院	独楽庵

		尾関紹保氏	
11 月 11 日	熟覧	京都国立博物館名誉会員 稲田和彦氏	日御碕神社 刀剣類一括
11 月 14 日	写真使用	松江農林高等学校	十二単写真
12 月 28 日	写真使用	鳥取県公文書館	秦家文書
2 月 8 日	撮影	山陰中央新報	独楽庵
2 月 20 日	写真掲載	出雲市文化財課	白糸威鎧(復元)

【平田本陣記念館】

4 月 3 日	印刷物掲載	(株)天夢人	松平宣維 竹字
7 月 1 日	印刷物掲載	(株)天夢人	松平齊貴 盃図

⑤収蔵庫等の燻蒸、管理

両館の収蔵庫、展示室等の燻蒸、消毒を行い適正な管理に努めました。(伝承館 10 月、本陣記念館 10 月・2 月)また、トラップによる害虫調査を行い虫害予防に努めました。

(6)自主事業

①出雲文化伝承館

出雲文化伝承館では 10 の子ども教室を開催し、あわせて幼稚園へ邦楽邦舞「ミニ鑑賞会」のアウトリーチを行いそれぞれ好評でした。大人対象では 5 つの講座等を開催し伝統文化の継承、芸術文化振興を図りました。とくに出雲屋敷を会場に平成 26 年度からの 3 年継続講座の最終回となる「出雲伝統の本膳」も好評の内に終了しました。

《教室・講座》

(1)こども対象

普段触れることが少ない伝統文化や芸術文化を楽しく学び、関心を深めることを目的に 10 の体験教室等を開催し、計 397 人の参加者がありました。

(2)文化講座（一般対象）

絵画教室など 5 つの講座等を開催し、計 73 人の参加者がありました。副館長、学芸員が講師となる講座も企画し好評でした。とくに第 3 回「出雲伝統の本膳」講座では、平成 26 年度は「婚礼」、27 年度は「誕生」をテーマに江戸時代後期に地元で行われた「食のおもてなし」を体験していただきましたが、今年度は先祖を祀る法事を取りあげ、出雲伝統の食膳の一端を様式と食文化から追体験していただきました。

ア【こども和文化クラブ】

	教室名	実施日	生徒数	参加費（円）	講師等
①	こども茶道教室	月 2 回	7	2,500	不昧流
②	こども生花教室	月 1 回	7	1,500	出雲市華道連盟 池坊
	合計		14	236,500	

イ【夏休み等のこども教室】

	教室名	実施日	生徒数	参加費（円）	講師等
①	水彩画教室 低学年	7 月 23 日	20	500	金築秀俊氏 高橋健一氏ほか
	水彩画教室 高学年	〃	32	700	
②	日舞、尺八体験教室	7 月 26 日 27 日	5	500	出雲邦楽邦舞の会
③	やきもの教室	7 月 28 日	26	1,000	糸賀正和氏 岡恵美子氏
	やきもの教室（親子）	8 月 23 日	26	1,000	
④	和菓子作り	7 月 31 日	24	1,000	出雲菓子協会
	お抹茶体験教室				三斎流
⑤	と～んと昔お話会	7 月 31 日	25	無料	いずも民話の会
⑥	学校茶道合同茶会	12 月 18 日	生徒 69	無料	裏千家
			一般 48	510	
⑦	いけばな教室	12 月 17 日	16	1,200	出雲市華道連盟小原流
⑧	親子注連縄作り教室	12 月 18 日	32	600	大坪弘衛氏ほか
	合計		323	173,300	

ウ【幼稚園訪問ミニ鑑賞会】

	実施幼稚園	実施日	人数	参加費	講師等
①	東幼稚園	2 月 18 日	60	無料	出雲邦楽邦舞の会
	合計		60	—	

(2)文化講座（一般対象）

	講座名	実施日	人数	参加費	講師等
①	絵画教室	7 月 3 日	一般 31 高校生 以下 11	1,500 高校生以下無料	出雲市洋画連盟委員

②	女房装束(十二単) 着装、実演とお話	11月6日	100	無料	霞会館衣紋道研究会 京都支部講師
③	出雲伝統の本膳 ーシリーズ第3回ー	12月7日 2回	40	10,000	島根県日本料理調理技 能士会・島根県庖友会
④	掛軸の取扱方教室	2月19日 2回	19	400	次長、係長、専門員
⑤	和歌短歌を声に出 して歌ってみよう	5月～3月 8回	72	410	副館長
	合計		273	483,620	

参加費等合計	893,420
民間補助金	100,000
雑収入	3,410
自主事業収入合計	996,830

②平田本陣記念館

平田本陣記念館では4つの子ども文化教室を開催し普段触れることのない伝統文化を学び、関心を深めていただきました。69人の参加者がありました。

一般対象の文化講座では次長、係長等が講師となり掛軸教室を2回開催して18人の参加がありました。

	教室・講座名	実施日	生徒数	参加費(円)	講師等
①	しじみストラップ 作り教室	7月24日	27	1,000	山根英美氏
②	親子カレー皿絵付 け教室	8月4日	20	1,000	岩佐昌昭氏
③	書道教室	8月10日	12	500	吾郷佳昭氏
④	親子茶道教室	12月4日	10	500	吉田久里氏
	小計		69		
⑤	掛軸教室	3月2日・12 日	18	500	次長、係長ほか
	自主事業収入合計		87	67,000	

(7) その他

共催事業等

①高円宮妃久子殿下 鳥の写真展 共催 奉祝事業実行委員会

会期 6月25日～7月10日 14日間 1,459人

関連事業 記念講演会「寄り鳥 見鳥ーレンズを通してー」6月25日 250人

②第25回早春の茶会

伝承館恒例の茶会で、茶道各流派の協力により開催しました。25回を記念して独楽庵で香席をひらき盛況でした。

事業名	内 容	会 期	参加者数
第25回 早春の茶会	伝承館恒例の茶会。三斎流、不味流不味会、表千家、裏千家、香道御家流による茶会と香の会を開催。伝統文化の正しい理解と地域文化の振興に努めた。	3月25日・26日	1,049人 (前年度1,250人)

3. 貸館事業

(1) 概況

出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の六つの文化施設について、平成28年度からあらためて出雲市の指定管理者として施設の管理運営を担い、別添(8)貸館事業資料のとおりご利用いただきました。

管理運営にあたっては、利用者とのコミュニケーションを深めながら施設の特性や地域性を活かした貸出し等を提案するなどご要望にお応えし、また、施設設備の老朽化に伴う修繕、改修にも即応しつつ、適切な維持管理に努めてまいりました。

このようななか、平成28年度の貸館事業全体の利用料収入は107,157,420円、前年度比5,052千円余り増加しました。その主な増加要因は、平成27年10月から施行された条例改正による利用料金の改定などによるところです。

また、施設の貸出し状況については、展示系の出雲文化伝承館、平田本陣記念館ではわずかながら利用回数が増加したものの、全体では、利用料金改定の影響もあり利用回数合計7,772回、前年度比△723回、8.5%の減、利用人数合計は、317,074人、前年度比△32,945人、9.4%減少しました。

今後、一層利用者ニーズの把握に努め、芸術文化事業の公演情報の早期入手や施設の利用方法の提案などにより多くの皆さんにご利用いただけるよう努めてまいります。

なお、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部、合唱部などの利用は活発であり、当財団としても、公益財団法人として、学校教育の一環としての利用については施設、設備利用料金の5割を減免し、ご期待にお応えするとともに、「音楽のまち出雲」の推進に大きく貢献しているところです。

それぞれの施設の貸出しの状況については、次の(2)以下に記載するところですが、「貸館事業」としては、芸術文化振興事業及び博物館事業の事業実施舞台として、芸術文化団体等が行う発表会・講演会及び練習等に広く一般市民に貸し出し、芸術文化の振興及び伝統文化の伝承に寄与する「公益目的事業」と営利を目的とする大ホール等の利用や物販等の利用のために貸出しする「収益事業」があります。

その割合は、概ね8割が「公益目的事業」、残り2割が「収益事業」に分類され、そ

の収支は次の通りです。(公益財団法人認定申請における過去の利用実績分析による。)

貸館事業の収支状況

(単位：円)

区 分		収 入	費 用	収支差額
貸館事業	公益目的事業	261,241,354	269,240,687	△7,999,333
	収 益 事業	71,534,999	60,716,634	10,818,365
	合 計	332,776,353	329,957,321	2,819,032

(2) 出雲市民会館

出雲市民会館は出雲市のメインホールとして、また県内でも有数の高い専門性を備えた劇場として様々な事業が行われました。当財団が主催しました出雲総合芸術文化祭事業では、松竹大歌舞伎、家入レオコンサート、出雲の春音楽祭などの会場として、また音楽のまち出雲にふさわしく市内の高校、中学校の吹奏楽部・合唱部、出雲吹奏楽団をはじめ各種楽団の演奏会の会場として、その他コンサート、演劇、式典、講演会、研修会と広くご利用いただきました。

平成 28 年度における利用状況は、利用者数は大ホールが 80,277 人で前年度比△1,520 人、1.8%の減となり、施設全体では、117,665 人となり、同じく△7,873 人、6.3%の減となりました。

一方、利用料収入につきましては、過去 10 年で最高の利用料 43,905 千円があり、前年度に比べ 682 千円、1.6%の増収となっています。

この要因は、まず会議室等の利用につきましては、昨年度の大型ショッピングモール開店準備のための利用が落ち着き、利用人数、利用料収入が減となったものの、利用料金の改定とともに大ホールにおいては、島根県民会館の耐震補強工事に伴う休館により、若者向けコンサートや全国規模の研修会、島根県アンサンブルコンクール等の利用が増加し、利用料が増額となりました。

今後も、大ホールをはじめ会議室等の利用者のニーズを考慮した施設の利用方法の提案や、ホームページの充実等情報提供を行い、多くの方にご利用いただけるよう努めてまいります。

(3) ビッグハート出雲

ビッグハート出雲では、芸術文化活動のほか様々な団体の会議や研修などに利用していただきましたが、平成28年度の利用回数は前年度より13.4%減少し3,198回となり、利用者数も83,937人で前年度比11.3%の減となりました。

減少が大きいのは黒のスタジオ、スタッフ控室、レセプションスペース、応接室等です。これは、条例改正による利用料金の改定により、定期的に利用していただいた団体が撤退された影響が大きいものと考えられます。

一方、利用料収入は、利用料金の改定により前年度比7.3%増の約2,224千円増額し、32,000千円を超えました。このうち白のホールは、16.8%増の1,828千円増加しました。

自主事業については、平成28年度も地域芸術文化活性化事業として実施しました。昨年度に引き続き、白のホールを利用し「ビッグ・ハートフル・コンサート2016」を開催しました。出雲芸術アカデミーの協力のもと0歳児から入場できる「はじめてのオーケストラ」と本格的なオーケストラの演奏が楽しめる「ミニオーケストラの大冒険」の2部構成としました。

「ロコミ」、「新聞報道」、「チラシ」などの効果により、有料の催しとしましたが、松江、大田、雲南や大阪からも来ていただくなど計約640人の多数の来場者があり、昼の部の「はじめてのオーケストラ」は笑顔で溢れ、夜の部は初めての字幕を導入するなかで、本格的な演奏を堪能していただきました。

今後も施設、設備器具などの特徴や利用方法の説明など丁寧な対応に努めてまいります。

(4) 平田文化館

平田文化館は地域に根ざした文化交流の場として、コンサート、講演会、展示会及び諸会議等に広く利用いただいております。

また、文化の向上を図るため雲州平田文化協会及び加盟する21団体の活動を支援し、文化館を主会場としたイベント等を開催することにより地域の文化の中核施設としての役割を果たしてまいりました。

利用回数、利用者数はいずれも近年減少傾向にある中で、平成27年度はいったん増加に転じたものの、平成28年度は研修会などの会議室等の利用が減少し利用回数は458回で前年度比9.7%の減、プラタナスホール（大ホール）のイベント規模縮小などにより利用者数が36,417人で前年度比11.1%の減となりました。

また一方で、文化館全体の利用料収入は平成27年10月の利用料金改定もあり7,749千円で、前年度比246千円、3.3%の増収となりました。

今後とも、多目的に利用できるプラタナスホール（大ホール）の特徴を生かし、また利用者の皆様方の意見も取り入れながら更なる利用の促進に努めてまいります。

(5) 大社文化プレイスうらら館

うらら館では、地域に根ざした親しみのある施設運営を目指し、音楽会、講演会など様々な文化活動の拠点としての役割が果せるよう管理運営を行いました。

また、大社地域の芸術文化の更なる振興のため、関係団体が行う芸術文化活動への支援として継続開催されている『たいしゃ芸術文化祭』の調整支援を行うとともに、地域活動の拠点としてのうらら館の利用促進に努めてまいりました。

今年度における施設の利用状況は、だんだんホールの利用者数が 34,703 人で前年度比△7,663 人、18.0%の減、ごえんホールの利用者数が 6,661 人で前年度比△584 人、8.0%の減となり、全体としては△8,918 人の減で 44,100 人となりました。

この状況を利用回数で見ると、だんだんホールが 150 回で前年比 5.6%の減、ごえんホールが 123 回で 7.5%の減、会議室は 300 回で 16.6%の減となりました。

一方、利用料収入に使用回数の減少が直接影響することなく、また利用料金の改定効果もあり結果的に利用料収入合計は、15,971 千円で、前年度より 71 千円、0.4%の増収となりました。

また、利用料金の改定に際しては、料金面や減免制度に関し安価になる利用についての質問を数多く受け、丁寧な説明に心掛け、理解をいただけるよう努めました。利用者の経費節減意識が強くなり、準備や冷暖房の利用が削減される傾向が見受けられました。

今後も地域の文化活動の拠点として利用されるよう努めてまいります。

(6) 出雲文化伝承館

出雲文化伝承館の貸館事業においては、縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、出雲流庭園、茶室「松籟亭」など、それぞれの施設が持つ特色を活かした活用を図るべく、各施設の利用促進に努めました。

この結果、貸出回数は前年度の 1,058 回より 90 回増加し合計 1,148 回になり、利用料金収入も前年度の 4,828 千円より 1,759 千円増の 6,587 千円、36.4%の増収となりました。

前年度に比べ増収となった主な要因は、平成 27 年 10 月の利用料金改定のほか縁結び交流館の利用回数増とそれに伴う利用料金収入の増加が挙げられます。利用状況の傾向は基本利用料が適用される利用者の短時間利用が増加しています。

また、本館の企画展示室については昨年度の貸出利用はありませんでしたが、今年度は「高円宮妃久子殿下鳥の写真展」が 14 日間（貸出期間は 16 日間）開催されました。企画展示室は貸出しのほか、6 つの特別展を開催して多くの方々に観覧いただきました。

一方で、貸出施設の利用者の総数は延 29,865 人、前年度比△749 人 2.4%の減となりました。

今後は現在の定期利用者に引き続き利用してもらう取り組みのほか、個人及び事業所など幅広い新規利用者の開拓が課題であり、出雲文化伝承館のパンフレットを配置していただく県内外公共施設を増やすなどしています。

また、縁結び交流館と出雲文化工房実習室、松籟亭などの組み合わせによる体験学習の問い合わせも増えてきており、新たな利用者及び利用方法の提案を考えております。

そのほか、出雲文化伝承館は開館より 25 年以上を経過し、施設・設備の老朽化が著しく維持費も年々増加傾向にあり、日常点検・整備を実施のうえ随時修繕など整備を行っています。そのほか日常点検などで発見した要修繕箇所について、限られた予算の中で優先順位をつけて計画的に修繕等を行っています。今後も利用者の皆さんに安全で快適な施設となるよう維持を図ってまいります。

今後とも丁寧な対応・説明を心がけお客様に気持ちよくご利用いただけるよう努めるほか、新たなお客様を増やすよう努めてまいります。

（７）平田本陣記念館

平田本陣記念館の貸館について、本館・展示館・茶室などそれぞれの施設が持つ特色を活かした活用を図るべく、施設の利用促進に努めました。利用人数は、5,090 人前年比△170 人、3.2%の減となったものの、利用回数が 65 回、前年比 34 回増加し 109.6%の増、利用料収入は 68,448 円の増加となりました。

今後、利用者増対策としては、丁寧な対応・説明を心がける事はもとより、貸館としての情報提供を積極的に行い、新たな利用者を増やすよう努めてまいります。

(8)貸館事業資料

出雲市民会館

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数(回)			利用人数(人)			利用料金(円)		
	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
大ホール	194	180	14	80,277	81,797	△ 1,520	24,264,458	21,329,949	2,934,509
楽屋	382	389	△ 7				1,577,719	1,329,871	247,848
展示室	73	97	△ 24	1,566	3,680	△ 2,114	2,170,367	2,155,712	14,655
202多目的室	191	242	△ 51	2,952	4,342	△ 1,390	2,534,288	2,818,814	△ 284,526
301会議室	224	274	△ 50	17,107	19,911	△ 2,804	6,150,591	6,568,366	△ 417,775
302研修室	246	246	0	7,309	7,317	△ 8	2,543,662	3,379,189	△ 835,527
303研修室	194	204	△ 10	920	755	165	1,010,917	818,115	192,802
304学習室	255	282	△ 27	3,787	4,483	△ 696	1,815,435	2,536,151	△ 720,716
305学習室	251	261	△ 10	3,747	3,253	494	1,838,006	2,286,424	△ 448,418
合計	2,010	2,175	△ 165	117,665	125,538	△ 7,873	43,905,443	43,222,591	682,852

平成28年度大ホール月別催し物開催数

(単位=回)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会他	2	3	6	4	7	6	7	2		1	2	2	42	38
発表会 (吹奏楽、合唱他)	3	4	5	1	2	1	2	11	14		1		44	41
コンクール (吹奏楽、合唱他)				3					4				7	4
コンサート (歌謡、ポップス、演歌他)	1		1			1	4	2					9	13
コンサート (クラシック)		2		3		1					1	11	18	14
伝統芸能、古典、舞踏他							2						2	2
演劇、ショー、映画	2			3	1		1	2	2		1	1	13	8
練習	1	4	6	17	18	1	2		8		2		59	60
その他													0	0
合計	9	13	18	31	28	10	18	17	28	1	7	14	194	180
開館日数(日)	29	30	29	30	30	28	30	29	28	27	28	30	348	349
休館日(日)	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	18	18
工事等(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数(日)	8	11	13	23	22	10	18	15	23	1	7	14	165	160
稼働率	28%	37%	45%	77%	73%	36%	60%	52%	82%	4%	25%	47%	47%	46%

ビッグハート出雲

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
白のホール	214	217	△ 3	31,961	34,374	△ 2,413	12,708,338	10,880,337	1,828,001
控室	346	331	15				720,341	480,555	239,786
アートギャラリー	83	90	△ 7	5,795	8,264	△ 2,469	1,930,656	2,011,960	△ 81,304
茶のスタジオ	341	361	△ 20	15,258	14,765	493	5,144,038	4,274,120	869,918
黒のスタジオ	207	299	△ 92	8,271	9,756	△ 1,485	3,241,162	3,369,880	△ 128,718
スタッフ控室	342	450	△ 108	2,150	2,626	△ 476	1,330,851	1,426,757	△ 95,906
会議室	381	407	△ 26	6,100	6,513	△ 413	2,265,583	2,452,652	△ 187,069
レセプションスペース	199	250	△ 51	6,094	7,001	△ 907	1,756,290	1,885,743	△ 129,453
練習室	600	711	△ 111	1,882	1,938	△ 56	888,133	959,834	△ 71,701
文化サロン	235	271	△ 36	4,522	7,142	△ 2,620	1,074,411	1,093,517	△ 19,106
応接室	250	305	△ 55	1,904	2,224	△ 320	1,454,040	1,453,878	162
合計	3,198	3,692	△ 494	83,937	94,603	△ 10,666	32,513,843	30,289,233	2,224,610

平成28年度白のホール月別催し物開催数

（単位＝回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
区分														
会議、大会、講演会 他	8	3	12	8	6	7	14	7	5	6	5	7	88	78
発表会 （吹奏楽、合唱他）	5	3	3	5	2	1		8	8		7	1	43	17
コンクール （吹奏楽、合唱他）							1	3					4	4
コンサート （歌謡、ポップス、演歌他）		1			1				1	1		1	5	5
コンサート （クラシック）		5		1	2	3	5	1		2	2	4	25	27
伝統芸能、古典、舞踏 他	1	1						1					3	2
演劇、ショー、映画	1					1		1	1			2	6	13
練習			1	8	5	4	3		3	4	4	5	37	68
その他										3			3	3
合 計	15	13	16	22	16	16	23	21	18	16	18	20	214	217
開館日数（日）	29	30	29	30	30	29	30	29	27	28	27	30	348	348
休館日（日）	1	1	1	1	1	1	1	1	4	3	1	1	17	18
工事等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数（日）	14	13	15	21	14	14	22	18	16	15	15	18	195	188
稼働率	48%	43%	52%	70%	47%	48%	73%	62%	59%	54%	56%	60%	56%	54%

平田文化館

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
プラタナスホール	91	89	2	23,853	27,687	△ 3,834	3,352,769	3,356,599	△ 3,830
小ホール	85	78	7	6,301	5,414	887	1,040,195	733,890	306,305
会議室1	93	131	△ 38	2,193	3,177	△ 984	702,450	778,757	△ 76,307
会議室2	58	58	0	2,442	2,810	△ 368	486,800	360,829	125,971
和室1	50	50	0	662	683	△ 21	164,700	156,269	8,431
和室2	39	41	△ 2	771	896	△ 125	139,200	139,260	△ 60
応接室	42	60	△ 18	195	319	△ 124	96,000	132,158	△ 36,158
冷暖房料			0			0	591,727	652,596	△ 60,869
設備器具			0			0	1,175,409	1,193,129	△ 17,720
合計	458	507	△ 49	36,417	40,986	△ 4,569	7,749,250	7,503,487	245,763

平成28年度プラタナスホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会 他	1	5	6	3	3	4	2	2	3	1			30	18
発 表 会 （吹奏楽、合唱他）						2	2		2			1	7	3
コ ン ク ー ル （吹奏楽、合唱他）													0	0
コ ン サ ー ト （歌謡、ポップス、演歌他）	2			1		2	6	7	1	2		2	23	13
コ ン サ ー ト （クラシック）												2	2	0
伝統芸能、古典、舞踏 他							1	2	2				5	2
演劇、ショー、映画			1	2				1					4	1
練 習				3	2	1	3				1	1	11	6
そ の 他			4				1	1				3	9	46
合 計	3	5	11	9	5	9	15	13	8	3	1	9	91	89
開 館 日 数（日）	26	26	26	27	26	26	27	25	24	24	24	27	308	310
休 館 日（日）	4	5	4	4	5	4	4	5	7	7	4	4	57	56
工 事 等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼 動 日 数（日）	3	5	10	9	5	9	15	13	8	3	1	9	90	89
稼 働 率	12%	19%	38%	33%	19%	35%	56%	52%	33%	13%	4%	33%	29%	29%

大社文化プレイスうらら館

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
だんだんホール	150	159	△ 9	34,703	42,366	△ 7,663	10,616,111	10,337,605	278,506
楽屋	319	372	△ 53				723,435	614,225	109,210
ごえんホール	123	133	△ 10	6,661	7,245	△ 584	2,994,889	3,149,468	△ 154,579
第1会議室	130	157	△ 27	2,107	2,738	△ 631	625,804	643,859	△ 18,055
第2会議室	95	114	△ 19	162	271	△ 109	441,847	452,475	△ 10,628
第3会議室	75	89	△ 14	267	398	△ 131	567,370	682,647	△ 115,277
だんだんテラス他	1	8	△ 7	200	0	200	1,750	19,894	△ 18,144
合計	893	1,032	△ 139	44,100	53,018	△ 8,918	15,971,206	15,900,173	71,033

* 第1会議室、第2会議室を同時に利用された場合の利用人数は、第1会議室に計上しています。

平成28年度だんだんホール月別催し物開催数

（単位＝回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
区分														
会議、大会、講演会 他	1	5	6	2	3	1	2	7	1	1	5	3	37	28
発表会 （吹奏楽、合唱他）	2	2	3	3	1	2	7	7	7	6	2	7	49	51
コンクール （吹奏楽、合唱他）													0	0
コンサート （歌謡、ポップス、演歌他）													0	1
コンサート （クラシック）			2				1						3	3
伝統芸能、古典、舞踏他		2		2								2	6	8
演劇、ショー、映画		3		2			1	2		3	1		12	13
作品展示													0	0
練習	1	2		11	19	1	2		2	2		1	41	45
その他							1		1				2	10
合 計	4	14	11	20	23	4	14	16	11	12	8	13	150	159
開館日数（日）	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	24	27	308	308
休館日（日）	4	5	4	4	5	4	5	4	7	7	4	4	57	58
工事等（日）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
稼働日数（日）	4	13	9	17	15	4	14	15	11	10	7	12	131	142
稼働率	15%	50%	35%	63%	58%	15%	54%	58%	46%	42%	29%	44%	43%	46%

出雲文化伝承館

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

		利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
		H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
出雲屋敷		21	76	△ 55	2,432	3,398	△ 966	505,694	854,864	△ 349,170
出雲流庭園		185	186	△ 1	2,447	2,443	4	421,480	413,294	8,186
松籟亭		74	44	30	3,387	2,951	436	593,625	632,732	△ 39,107
本館展示室		16	0	16	1,459	0	1,459	291,200	0	291,200
文化工房	陶芸窯	64	57	7	488	540	△ 52	213,600	174,506	39,094
	実習室	111	151	△ 40	1,285	2,039	△ 754	234,461	163,830	70,631
縁結び交流館		677	544	133	18,367	19,243	△ 876	4,327,879	2,589,386	1,738,493
合計		1,148	1,058	90	29,865	30,614	△ 749	6,587,939	4,828,612	1,759,327

主な施設貸出例	
出雲屋敷	茶会、華展、こども和文化教室、結婚披露宴ほか
出雲流庭園	婚礼前撮ほか
松籟亭	茶会、香会ほか
文化工房	陶芸、そば打ち、書道、学習会、会議、大会、研修、こども和文化教室ほか
縁結び交流館	会議、大会、研修、講演会、音楽会、作品展覧会、ダンス、着物展示会、展示商談会ほか

平田本陣記念館

平成28年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

		利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
		H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較	H28年度	H27年度	比較
本館		2	7	△ 5	1,514	2,315	△ 801	110,250	134,784	△ 24,534
展示館		18	10	8	3,110	2,803	307	202,653	153,958	48,695
茶室		12	4	8	167	52	115	28,650	4,670	23,980
撮影		33	10	23	299	90	209	6,600	2,000	4,600
設備器具貸出のみ								81,586	65,879	15,707
合計		65	31	34	5,090	5,260	△ 170	429,739	361,291	68,448

主な施設貸出例	
本館	地元物産展、香会ほか
展示館	美術展、作品展ほか
茶室	茶会 自主事業ほか
撮影	婚礼など前撮り

Ⅲ 収益事業

1. 貸館事業

収益事業に係る貸館については、営利を目的とするホールの利用や、物販等のための利用であり、その概況や施設別の状況は、Ⅱ 公益目的事業 3. 貸館事業において一括して記載しています。

2. その他事業

(1) 物販事業

ア、平田本陣記念館

利用促進のため企画展示等の受託物販売や図録等を販売し、売上は 120,992 円となりました。

イ、大社文化プレイスうらら館

貸館利用促進のため、切手類を販売し、売上は 516,905 円となりました。

(2) 大社図書館管理事業

出雲市立大社図書館は、大社文化プレイスうらら館との合築、複合施設であることから、その施設管理について、施設・設備管理、警備等の業務の一括管理や光熱水費、損害賠償保険料などの一括支払い、消耗品の交換・補充等を受託し、費用は、面積に応じて受託費として収入に計上しております。

Ⅳ 理事会及び評議員会の開催状況

〈第 15 回理事会〉

開催年月日：平成 28 年(2016)5 月 9 日(月)

開催場所：出雲市民会館 302 会議室

1. 議題

- (1) 第 1 号議案 平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告の承認について
- (2) 第 2 号議案 平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）の承認について
- (3) 第 3 号議案 平成 28 年度(2016)定時評議員会の開催について

2. 報告事項

- (1) 代表理事（理事長）報告
- (2) 業務執行理事（常務理事）報告
- (3) 評議員の辞任に伴う後任の評議員の選任について
- (4) 理事の辞任に伴う後任の理事の選任について
- (5) 財団職員体制について

〈第 16 回理事会〉

開催年月日：平成 28 年(2016)8 月 29 日（月）

開催場所：ビッグハート出雲 黒のスタジオ

1. 議題

- (1) 第 1 号議案 平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第 1 号）
- (2) 第 2 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団寄附金取扱規程

2. 報告事項

- (1) 代表理事（理事長）報告
- (2) 業務執行理事（常務理事）報告
- (3) 出雲文化伝承館展示事業計画の一部変更について

＜第 17 回理事会（書面表決）＞

開催年月日：平成 28 年(2016)12 月 26 日（月）

1. 議題

- (1) 第 1 号議案 第 6 回評議員会の招集について
(評議員 1 名及び理事 1 名の選任決議のため)

＜第 18 回理事会＞

開催年月日：平成 29 年(2017)3 月 13 日（月）

開催場所：出雲市民会館 302 会議室

1. 議題

- (1) 第 1 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団特定費用準備資金等取扱規則
(2) 第 2 号議案 平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第 2 号）
(3) 第 3 号議案 平成 28 年度(2016)特定費用準備資金の設定について（出雲市友好交流都市 津山市・諫早市 三市交流展）
(4) 第 4 号議案 平成 28 年度(2016)特定費用準備資金の設定について（出雲 jr. フィル・東広島市くらら jr オーケストラ交流演奏会）
(5) 第 5 号議案 平成 29 年度(2017)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
(6) 第 6 号議案 平成 29 年度(2017)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算
(7) 第 7 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則
(8) 第 8 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則
(9) 第 9 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団育児・介護休業等に関する規則の一部を改正する規則

2. 報告事項

- (1) 代表理事（理事長）報告（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 2 項）
(2) 業務執行理事（常務理事）報告（同）
(3) 職員の異動

＜平成 28 年度定時評議員会（第 5 回評議員会）＞

開催年月日：平成 28 年(2016)5 月 24 日(火)

開催場所：出雲市民会館 302 会議室

1. 報告事項

- (1) 平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告について

2. 議題

- (1) 第 1 号議案 平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算
(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録)の承認について
- (2) 第 2 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団評議員の選任について
- (3) 第 3 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団理事の選任について

3. 一般報告事項

＜第 13 回理事会決議（書面表決、平成 27 年 11 月 16 日）の報告＞

- (1) 平成 27 年度(2015)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第 2 号）

＜第 14 回理事会決議（平成 28 年 2 月 29 日）の報告＞

- (2) 平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
- (3) 平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算
- (4) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団就業規則の一部を改正する規則
- (5) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則
- (6) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則

＜その他の報告＞

- (7) 財団職員体制について

＜第 5 回評議員・役員合同会＞

開催年月日：平成 28 年(2016)8 月 29 日(月)

開催場所：ビッグハート出雲 茶のスタジオ

1. 報告事項

- (1) 平成 28 年度(2016)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第 1 号）
- (2) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団寄附金取扱規程
- (3) 平成 28 年度(2016)財団事業進捗状況の報告等
 - ①博物館事業の進捗状況及び「冠婚葬祭と茶の湯の食膳―出雲文化伝承館の事業から―」

②芸術文化事業の進捗状況について

③出雲総合芸術文化祭 出雲の春音楽祭 2017「連作交響神楽」について

講師：作曲家 平野一郎

＜第6回評議員会（書面表決）＞

開催年月日：平成 29 年(2017)1 月 10 日（火）

1. 議題

(1) 第 1 号議案 評議員の選任について

(2) 第 2 号議案 理事の選任について

V 組織図

平成28年度公益財団法人出雲市芸術文化振興財団組織図(平成28年4月1日)

理事会は理事13名、監事2名、評議員会は11名で構成しています。職員体制は、職員27名、管理業務指導員1名、音楽教育指導員2名、専門員1名、準職員・臨時職員等15名の計46名です。

